

数学Ⅱ・B 第5問

(1) さいに A, B の出た目 E (1, 1) の F) に表す.

表が出た場合, 目の和が 3 の倍数になるのは, 3, 6, 9, 12 のときである.

3 のとき (1, 2), (2, 1) 6 のとき (1, 5), (2, 4), (3, 3), (4, 2), (5, 1)

9 のとき (3, 6), (4, 5), (5, 4), (6, 3) 12 のとき (6, 6)

よ, 2 通り 12 通り

裏が出た場合, 目の和が 3 の倍数になるのは, 3, 6, 9, 12 のときである.

(B) のさいころにそれぞれ 2 面ある 2, 3 の目はそれぞれ区別して数えることにする)

2 面ある 2, 3 の目はそれぞれ 2₀, 2₁, 3₀, 3₁ と表記する.

3 のとき (1, 2₀), (1, 2₁) 6 のとき (3, 3₀), (3, 3₁), (4, 2₀), (4, 2₁), (5, 1)

9 のとき (5, 4), (6, 3₀), (6, 3₁), (8, 1) 12 のとき (8, 4)

よ, 2 通り 12 通り

目の出方は全部で 36 通りあるから, 3 の倍数になる確率は

$$\frac{1}{2} \times \frac{12}{36} + \frac{1}{2} \times \frac{12}{36} = \frac{\pi 1}{\pi 3}$$

また, 目の和が 3 の倍数であるもののうち, 差が 2 以上となるものは, 上の をつけたものであるから, 求める条件付き確率は

$$\frac{\frac{1}{2} \times \frac{8}{36} + \frac{1}{2} \times \frac{7}{36}}{\frac{1}{3}} = \frac{\pi 5}{\pi 8}$$

(2) 表が出たとき, ともに 1~6 の目のさいころ A, B を投げることになる.

このさいころ A, B をそれぞれ 1 つを投げたときの目 E 表す確率変数を A₁, B₁ とし, X₁ = A₁ + B₁ とする.

A₁ の平均 E(A₁) は $E(A_1) = \frac{1}{6}(1+2+3+4+5+6) = \frac{7}{2}$

また E(B₁) = E(A₁) = $\frac{7}{2}$

よ, 2, 求める平均 E(X₁) は $E(X_1) = E(A_1 + B_1) = E(A_1) + E(B_1) = 7$

また $E(A_1^2) = \frac{1}{6}(1^2+2^2+3^2+4^2+5^2+6^2) = \frac{91}{6}$

よ, 2, A₁ の分散 V(A₁) は $V(A_1) = E(A_1^2) - \{E(A_1)\}^2 = \frac{91}{6} - \left(\frac{7}{2}\right)^2 = \frac{35}{12}$

また V(B₁) = V(A₁) = $\frac{35}{12}$

確率変数 A_1, B_1 は独立であるから、求める分散 $V(X_1)$ は

$$V(X_1) = V(A_1 + B_1) = V(A_1) + V(B_1) = \frac{77}{6} - \frac{35}{6}$$

裏が出たとき、さいころ A, B それぞれ1回投げたときの目を表す確率変数を A_2, B_2 とし、 $X_2 = A_2 + B_2$ とする。

A_2, B_2 の平均 $E(A_2), E(B_2)$ は

$$E(A_2) = \frac{1}{6}(1+3+4+5+6+8) = \frac{9}{2}, \quad E(B_2) = \frac{1}{6}(1+2+2+3+3+4) = \frac{5}{2}$$

よって、求める平均 $E(X_2)$ は $E(X_2) = E(A_2 + B_2) = E(A_2) + E(B_2) = 7$

$$\text{また } E(A_2^2) = \frac{1}{6}(1^2+3^2+4^2+5^2+6^2+8^2) = \frac{151}{6}, \quad E(B_2^2) = \frac{1}{6}(1^2+2^2+2^2+3^2+3^2+4^2) = \frac{43}{6}$$

よって、 A_2, B_2 の分散 $V(A_2), V(B_2)$ は

$$V(A_2) = E(A_2^2) - \{E(A_2)\}^2 = \frac{151}{6} - \left(\frac{9}{2}\right)^2 = \frac{151}{6} - \frac{81}{4}$$

$$V(B_2) = E(B_2^2) - \{E(B_2)\}^2 = \frac{43}{6} - \left(\frac{5}{2}\right)^2 = \frac{43}{6} - \frac{25}{4}$$

確率変数 A_2, B_2 は独立であるから、求める分散 $V(X_2)$ は

$$V(X_2) = V(A_2 + B_2) = V(A_2) + V(B_2) = \frac{151}{6} - \frac{81}{4} + \frac{43}{6} - \frac{25}{4} = \frac{27}{6} - \frac{35}{4}$$

$E(X_1) = E(X_2), V(X_1) = V(X_2)$ であるから、硬貨の裏表にかかわらず、平均、分散は同じ値である。

よって、求める平均 $E(X)$ 、分散 $V(X)$ は

$$E(X) = E(X_1) = 7, \quad V(X) = V(X_1) = \frac{77}{6} - \frac{35}{6}$$